



— ふ ぐ る ま —

図書館だより207号

(2015. 6. 1)

三郷町立図書館

三郷町勢野西1-4-4

TEL 0745(33)3030

FAX 0745(33)3188

<http://www.lib.sango.nara.jp/>

携帯電話 <http://www.lib.sango.nara.jp/mobile/>

新着CDやDVDの検索方法をお教えします。

最近、利用者の方々から、「どんなCD、DVDがあるかわからない。一覧表は？」
「HPの検索で分かる方法はないの？」等の質問をよく受けます。

そこで、検索方法の一つとして、お教えします。

図書館ホームページを開き、次のとおり進んで下さい。

「資料の検索・予約」⇒資料を探す「詳しく探す」

⇒検索条件「出版〇〇〇〇年〇〇月から〇〇〇〇年〇〇月まで」

(適当に発売年月を入力する。例えば 2000年4月から2015月5月)

⇒分類に CD2 を入力する。(DVDの検索は、DVD と入力する)

⇒資料種別のCD にチェックを入れる (DVD にチェック)

⇒一覧が表示される

※CD2は、ポピュラーソングです。このほかの分類は職員にお尋ね下さい。

図書館カレンダー

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【開館時間】 午前9時30分～午後7時 (日曜日は午後5時まで)

【休館日】 毎週水曜日

・6月 1日 (月) 館内整理日

・7月 6日 (月) 館内整理日

・7月20日 (月) 海の日

— 追悼 長田 弘 —

長田弘氏が2015年5月3日、永眠しました。1965年以来、詩人として活躍し、詩集、評論、エッセイなど多数の著書があります。受賞歴も多く、「心の中にもっている問題」により富田^{さいか}碎花賞、「深呼吸の必要」「心の中にもっている問題」等により路傍の石文学賞、「記憶のつくり方」により桑原武夫賞、「森の絵本」により講談社出版文化賞、「幸いなるかな本を読む人」により詩歌文学館賞、「世界は美しいと」により三好達治賞、「奇跡—ミラクル」により毎日芸術賞などを受賞しています。また亡くなる直前まで、10年半にわたって新聞の子ども投稿詩の選者をつとめました。

☆ 詩集

氏は、日々の何気ないものごとや光景を綴ります。そこには透き通った空気感があります。「深呼吸の必要」は、二章33篇からなる散文詩でロングセラーになりました。詩集「詩の樹の下で」は3. 11の大震災後の詩集です。福島市生まれの氏にとって大震災は「無涯の感じというか、異様な^{せきぼく}寂寞であり、あたかも個人の死命さえ悲しむことがかなわないほどの、茫漠とした寂寞」でした。樹に人生を重ねて生きることを考えます。

樹の静けさを^{うた}謳っているのは詩集「空と樹と」です。それは見上げるような大きな樹。— 樹は、話すことができた。話せるのは沈黙のことばだ。そのことばは太い幹と、春秋でできていて、無数の小枝と、星霜でできていた。—

二編の詩からなる詩集「詩ふたつ」は、クリムトの樹々や花々の絵を各ページに配しています。ここでの「詩」は「志」と「死」を意味しています。

全詩集「長田弘全詩集」が発行されたのは、2015年4月のことでした。

「深呼吸の必要」(児童911枚)
「長田弘全詩集」 「詩の樹の下で」 「詩ふたつ」 「空と樹と」
「世界は一冊の本」 「心の中にもっている問題」
「記憶のつくり方」 「奇跡—ミラクル」 「世界はうつくしいと」
「はじめに・・・長田弘詩集(豊かなことば 現代日本の詩10)」
「幸いなるかな本を読む人」 「死者の贈り物」 (全て911.56枚)

このうち「深呼吸の必要」「詩の樹の下で」「空と樹と」「記憶のつくり方」「はじめに・・・」は散文詩です。

☆ エッセイ

氏は猫がすきで、エッセイにも度々登場し、「ねこに未来はない」という物語エッセイというものであります。「小道の収集」のなかで「ねこに未来はない」がどうしてできたかが書かれています。また、「なつかしい時間」のなかで、詩「世界はうつくしいと」は、猫という物言わぬ小さな哲学者と暮らす日々のなかで書き記し

たといっています。「なつかしい時間」はNHKテレビ「視点・論点」で言葉・風景・本などについて語った17年の記録です。「小道の収集」のなかで、震災前の故郷福島についての記述があります。氏は故郷を「じぶんのなかに深く根を下ろす風景の遠近法」のことだといっています。故郷というものは、子どもの頃に見た情景を視覚的あるいは感覚的にとらえ一風景として記憶されているのです。

読書に関する著書「読書からはじまる」では図書館についての記述があります。

一人びとにとって元気のいい日々をつくりだすのは、信じられないかもしれませんが、元気のいい「図書館」です。元気のいい「図書館」というのは、そこに本のある場所なのではありません。本の世界がつくってきたゆたかな時間がある場所です。—

「ねこに未来はない」(B914.6カ) 「読書からはじまる」(019カ)

「なつかしい時間」「小道の収集」「私の好きな孤独」「詩人であること」

「感受性の領分」「散歩する精神」「笑う詩人」(全て914.6カ)

☆ 本に関する本

本や読書についての評論の著書も多数残しました。子どもの本に関する記述も多く、「本のお話をしよう」は江國香織・池田香代子・里中満智子・落合恵子との対談、「子どもの本の森へ」は河合隼雄との子どもの本についての対談になっています。

「本のお話をしよう」 「読書からはじまる」(019カ)

「子どもの本の森へ」河合隼雄・長田弘／共著(909.04カ)

「本という不思議」 「読書のデモクラシー」 「なつかしい時間」(914.6カ)

☆ 紀行文「見よ、旅人よ」 「失われた時代」(915.6カ)

☆ 絵本「森の絵本」「空の絵本」「あいうえお、だよ」(Eア)「最初の質問」(Eイ)
「ん」(Eヤ)

☆ 翻訳絵本 「旅するベッド」「いっしょにきしゃにのせてって！」

「地球というすてきな星」(Eバ)「なぜ戦争はよくないか」(Eビ)「十月はハロウィーンの月」「おばあちゃんのキルト」「おやすみ、おやすみ」「アイスクリームの国」「魔法使いの少年」(726.6)

牧瀬ギター教室合奏団 Tutti によるギターコンサート開催！！

広報にも載った三郷町在住の宮川春菜さんのソロ演奏もあります。豊かなギターの響きをおとどけます。入場整理券が必要です。

と き 7月12日(日)午後2時開演 (1時30分開場)

ところ 図書館 視聴覚室

※入場整理券を配布します！！、6月6日(土)午前10時、

図書館2階 開架室入口前ロビーにて(おひとり2枚まで)

6月の行事予定

☆ おはなし会

と き 7日・14日・21日・28日（毎週日曜日）

小さい子ども向け 午前10時30分～10時50分

大きい子ども向け 午前11時～11時30分

ところ おはなしルーム



★ 土曜の午後のおはなし会

と き 27日（土）午後2時

ところ おはなしルーム

☆ フロアー・コンサート

と き 27日（土）午後4時

ところ おはなしルーム前

演奏 ギター・マンドリン・アンサンブル・ブルースカイ

★ ブックスタート

と き 26日（金）午後2時以降 / ところ 図書館事務所

★ 上映会

土曜日・午後2時上映（午後1時30分開場） 視聴覚室

6日（土）「釣りバカ日誌 5」（1992年）96分

監督／栗山 富夫 出演／西田 敏行、三國 連太郎

13日（土）「どん底」（1957年）125分 白黒

監督／黒澤 明 出演／三船 敏郎、山田 五十鈴、香川 京子

20日（土）「ライフ・イズ・ビューティフル」（1998年）117分 字幕

監督／ロベルト・ベリーニ

出演／ロベルト・ベリーニ

27日（土）「虹をつかむ男」（1996年）120分

監督／山田 洋次 出演／西田 敏行、吉岡 秀隆

☆ 生涯学習室 開室

毎週 土・日曜日と、6月22日（月）～6月30日（火）（休館日を除く）

午前9時30分～閉館30分前まで

* 町内在住の方